

## 佐賀大学大学院都市工学専攻の学生による有田への提案発表 「ヒト・モノ・場所の相互連携型デザイン」

日時： 2015年2月3日(火) 18:00~20:00

会場： 有田商工会議所（佐賀県西松浦郡有田町大樽 1-4-1）

有田は、陶磁器の生産の場、商い、それらにまつわる町並み、また世界に通じるブランド力、豊かな自然など、さまざまな地域資源を有し、このような有田ならではの魅力に惹かれて興味を持つ人も少なくない。唯一無二の伝統・歴史を有し、今なお世界屈指の陶磁器生産地である有田は、一般の観光客だけでなく、アートやデザインに携わるクリエイティブ層をも強く惹き付ける。人口も産業も縮退しつつある今、空き家など地域資源を活用して、観光客だけでなくクリエイティブ層など無縁の民を新たに迎え入れ、有田を現代の生きた陶磁町として再び活気づけることができなだろうか。

昨年10月31日・11月1日に行われた有田の幸楽窯での1泊2日ワークショップでは、ヒトとヒト、ヒトとモノ、ヒトと場所の新たな関係ができはじめているという手ごかりが得られた。そして、その手ごかりをもとに、建築、アート、デザイン、生活、観光、学びなどの観点から、ヒト・モノ・場所のつながりを編み換え、新たなコトの循環を生み出していく、8の地域デザインを提案することとした。通りすがりの若者による勝手気儘な提案ではあるが、これまで見過ごされていた有田の魅力、これからの有田の可能性を読み取っていただければ幸いである。

発表： 町家 × アーティスト， 学生， 住人， デザイナー

コラボ-Renovation （埋金卓司）

Residence Reconstruction by Students for Students （鷹取太洋）

Small House のススメ （福嶋有希）

有田コンセプトハウス -焼き物のあるライフスタイルのデザイン- （村上尊由）

まちなか空間 × コミュニティ， 外国人

石畳で繋がる“たまり場”空間 （時祐太）

Slow stay with town's nature （タナチャウインサクル・タナポーン）

まち全体 × 親子， 学生

オヤもコも有田で自由研究 （廣橋碧）

同時多発有田合宿デザインコンペティション （宮野弘詩）

主催：佐賀大学大学院都市工学専攻

お問い合わせ：田口陽子（佐賀大学大学院工学系研究科・准教授）

共催：コミュニティ・デザイン・クラブ

0952-28-8615

後援：有田町，有田商工会議所

ytaguchi@cc.saga-u.ac.jp

以上の学生の提案は、佐賀大学大学院都市工学専攻専門科目「地域デザイン特別演習」（担当：後藤隆太郎・田口陽子）において取り組まれ、今回それらを地域において発表する機会としています。

（コミュニティ・キャンパス佐賀 アクティベーション・プロジェクト F：地域空間再生デザイン・プログラム）



佐賀大学大学院都市工学専攻の学生による有田への提案発表  
「ヒト・モノ・場所の相互連携型デザイン」  
日時：2015年2月3日(火)18:00~20:00  
会場：有田商工会議所(佐賀県西松浦郡有田町大樽1-4-1)

